

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 海堀 周造
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 川中 定 TEL (0422)52-5530
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	241,974	3.7	10,121	8.2	8,938	42.4	8,224	576.8
24年3月期第3四半期	233,424	2.1	9,350	94.9	6,276	244.4	1,215	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 13,142百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △6,111百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	31.93	—
24年3月期第3四半期	4.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	360,664	159,507	43.1
24年3月期	359,500	149,574	40.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 155,612百万円 24年3月期 145,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	347,000	3.7	20,000	20.5	17,000	21.1	13,500	126.8	52.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	268,624,510株	24年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	11,079,783株	24年3月期	11,078,187株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	257,545,513株	24年3月期3Q	257,551,752株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法上に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

[添付資料]

添付資料の目次

	(ページ)
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
<参考資料>平成25年3月期 第3四半期連結決算情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）における世界経済は、米国においては景気回復の動きが見られるものの、長引く欧州金融不安や中国やインドなど新興国の経済成長の減速などにより総じて厳しい状況が続きました。

日本経済は、東日本大震災からの復興需要による下支えはあるものの、世界経済の先行き不透明感や、円高・株安の長期化、電力の安定供給への懸念などを背景に企業の設備投資が減少傾向に転じるなど、景気回復の動きに足踏みがみられました。一方、足元では政権交代による景気回復への期待感から、為替・株式市況はそれぞれ円安・株高傾向となるなど、変化の兆しが見られました。

このような事業環境の中、当社グループは平成23年11月に策定した中期経営計画“Evolution 2015”に基づき、制御事業を中心にビジネス拡大に向けた積極的な事業活動の展開を継続するとともに、計測機器事業の構造改革も順調に進めました。これらの結果、全体として売上高、営業利益とも前年同期と比較し増加しました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は2,419億74百万円（前年同期比 85億49百万円増）となり、営業利益は101億21百万円（前年同期比 7億71百万円増）となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、為替差益に転じたこと等に伴い89億38百万円（前年同期比 26億61百万円増）となり、四半期純利益は、経常利益の増加に加え、遊休資産の売却に関する特別利益37億47百万円の計上等により82億24百万円（前年同期比 70億9百万円増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

制御事業

制御事業は、新興国・資源国を中心とするエネルギー関連市場での需要が引き続き堅調に推移したため、同事業の売上高は前年同期と比べ増加しました。しかしながら、前年度の復興需要による一時的な売上増の反動や大型プロジェクトの受注増加による利益率の低下等もあり、営業利益は減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における同事業の売上高は2,064億82百万円（前年同期比 135億71百万円増）、営業利益は106億24百万円（前年同期比 5億49百万円減）となりました。

計測機器事業

計測機器事業は、測定器ビジネスの需要減速や、フォトニクスビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などの影響を受け、同事業の売上高は前年同期と比べ減少しました。一方、営業損益は、主にこれまで実施してきた構造改革による固定費及び研究開発費の減少により、損失が減少しました。

当第3四半期連結累計期間における同事業の売上高は204億76百万円（前年同期比 55億40百万円減）、営業損失は4億0百万円（前年同期比 10億20百万円損失減）となりました。

その他事業

当第3四半期連結累計期間におけるその他事業の売上高は150億16百万円（前年同期比 5億19百万円増）、営業損失は1億2百万円（前年同期比 3億1百万円損失減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産は、前連結会計年度末との比較において、以下のとおりとなりました。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,606億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億63百万円増加しました。たな卸資産が66億48百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が40億19百万円減少したことが主な要因です。

負債合計は2,011億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ87億69百万円減少しました。賞与引当金が92億77百万円減少したことが主な要因です。

純資産は1,595億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ99億33百万円増加しました。利益剰余金が56億92百万円、為替換算調整勘定が29億94百万円増加したことが主な要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ21億61百万円減少し、512億68百万円となりました。なお、当第3四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益119億64百万円に対し、プラス要因である減価償却費101億47百万円、売上債権の減少122億7百万円、マイナス要因である賞与引当金の減少94億46百万円、たな卸資産の増加55億81百万円、仕入債務の減少65億20百万円等の結果、65億52百万円の収入(前年同期比 63億82百万円の収入増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による60億72百万円、無形固定資産の取得による38億40百万円の支出、有形固定資産の売却による43億0百万円の収入等の結果、60億93百万円の支出(前年同期比 7億91百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金20億0百万円の収入、長期借入金39億7百万円の返済、配当金24億51百万円の支払等により、36億29百万円の支出(前年同期は 26億3百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想については、平成24年11月6日に公表した通期連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,624	52,756
受取手形及び売掛金	110,540	106,521
商品及び製品	14,699	16,226
仕掛品	7,993	12,122
原材料及び貯蔵品	12,665	13,658
その他	14,025	13,459
貸倒引当金	△3,247	△3,634
流動資産合計	211,302	211,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,167	45,595
その他(純額)	31,993	32,626
有形固定資産合計	78,160	78,221
無形固定資産		
ソフトウェア	23,349	21,474
その他	4,909	5,775
無形固定資産合計	28,258	27,250
投資その他の資産		
投資有価証券	31,849	33,799
その他	10,493	10,828
貸倒引当金	△563	△544
投資その他の資産合計	41,779	44,082
固定資産合計	148,198	149,554
資産合計	359,500	360,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,658	26,271
短期借入金	14,605	38,749
未払法人税等	3,307	2,326
賞与引当金	14,970	5,692
未払金	8,070	7,197
その他	43,004	49,660
流動負債合計	114,616	129,897
固定負債		
長期借入金	88,655	64,442
退職給付引当金	2,441	2,836
その他	4,213	3,979
固定負債合計	95,310	71,258
負債合計	209,926	201,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	50,344	50,344
利益剰余金	79,002	84,694
自己株式	△11,005	△11,007
株主資本合計	161,741	167,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,483	3,777
繰延ヘッジ損益	9	△12
年金負債調整額	△677	△714
為替換算調整勘定	△17,865	△14,870
その他の包括利益累計額合計	△16,050	△11,820
少数株主持分	3,882	3,895
純資産合計	149,574	159,507
負債純資産合計	359,500	360,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	233,424	241,974
売上原価	134,648	142,655
売上総利益	98,775	99,319
販売費及び一般管理費	89,425	89,197
営業利益	9,350	10,121
営業外収益		
受取利息	247	200
受取配当金	470	425
為替差益	—	166
持分法による投資利益	286	246
その他	974	582
営業外収益合計	1,979	1,621
営業外費用		
支払利息	1,988	1,665
為替差損	1,050	—
その他	2,014	1,138
営業外費用合計	5,053	2,803
経常利益	6,276	8,938
特別利益		
固定資産売却益	104	3,932
投資有価証券売却益	0	99
特別利益合計	105	4,032
特別損失		
固定資産売却損	10	4
固定資産除却損	134	110
減損損失	94	864
投資有価証券売却損	88	—
投資有価証券評価損	0	27
事業構造改善費用	707	—
特別損失合計	1,035	1,007
税金等調整前四半期純利益	5,346	11,964
法人税、住民税及び事業税	3,527	3,232
法人税等調整額	270	△1
法人税等合計	3,798	3,231
少数株主損益調整前四半期純利益	1,548	8,732
少数株主利益	333	508
四半期純利益	1,215	8,224

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,548	8,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,062	1,284
繰延ヘッジ損益	243	△21
年金負債調整額	24	△36
為替換算調整勘定	△5,845	3,171
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	12
その他の包括利益合計	△7,660	4,410
四半期包括利益	△6,111	13,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,330	12,454
少数株主に係る四半期包括利益	218	687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,346	11,964
減価償却費	8,944	10,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	130
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,007	△9,446
投資有価証券売却損益 (△は益)	87	△99
減損損失	94	864
事業構造改善費用	707	—
売上債権の増減額 (△は増加)	4,579	12,207
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,812	△5,581
仕入債務の増減額 (△は減少)	75	△6,520
その他	△893	△2,447
小計	7,108	11,217
利息及び配当金の受取額	1,847	1,511
利息の支払額	△2,408	△1,419
特別退職金等の支払額	△3,370	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,007	△4,756
営業活動によるキャッシュ・フロー	170	6,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,805	△3,587
定期預金の払戻による収入	4,104	3,438
有形固定資産の取得による支出	△5,136	△6,072
有形固定資産の売却による収入	644	4,300
無形固定資産の取得による支出	△3,712	△3,840
投資有価証券の売却及び償還による収入	35	520
子会社株式の取得による支出	—	△578
その他	986	△273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,884	△6,093
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,513	1,075
長期借入れによる収入	420	2,000
長期借入金の返済による支出	△107	△3,907
配当金の支払額	△4	△2,451
その他	△219	△345
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,603	△3,629
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,974	1,047
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,085	△2,123
現金及び現金同等物の期首残高	57,334	53,429
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△0	△38
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,248	51,268

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	対前年同期比
制御事業	外部顧客への売上高	192,911	206,482	13,571
	営業利益	11,173	10,624	△549
計測機器事業	外部顧客への売上高	26,016	20,476	△5,540
	営業利益	△1,420	△400	1,020
その他事業	外部顧客への売上高	14,497	15,016	519
	営業利益	△403	△102	301
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	233,424	241,974	8,549
	営業利益	9,350	10,121	771

(参考) 地域ごとの売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		対前年同期比
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)
日本	88,394	37.9	88,271	36.5	△123
海外売上高	145,029	62.1	153,702	63.5	8,672
アジア	63,489	27.2	64,634	26.7	1,145
欧州	20,672	8.8	19,917	8.2	△755
北米	15,187	6.5	15,951	6.6	763
中東	18,486	7.9	21,767	9.0	3,280
その他	27,193	11.7	31,432	13.0	4,238
連結売上高	233,424	100.0	241,974	100.0	8,549

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

<参考資料>

平成25年 2月 8日
横河電機株式会社

平成25年3月期 第3四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	H23/12		H24/12		対前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	233,424	—	241,974	—	8,549	—
営業利益	9,350	4.0%	10,121	4.2%	771	0.2%
経常利益	6,276	2.7%	8,938	3.7%	2,661	1.0%
当期純利益	1,215	0.5%	8,224	3.4%	7,009	2.9%
総資産	342,183		360,664		18,480	
純資産	139,187		159,507		20,319	
自己資本当期純利益率	0.9%		5.5%		4.6%	
1株当たり当期純利益	4.72円		31.93円		27.21円	
設備投資	7,646		9,836		2,189	
減価償却費	8,944		10,147		1,203	
研究開発費	19,801		18,602		△1,198	
期中平均為替レート						
米ドル	78.51円		80.25円		1.74円	
ユーロ	110.35円		102.53円		△7.82円	

受注高

(単位：百万円)

	H23/12	H24/12	H25/3 予想
制御事業	213,050	225,889	304,000
計測機器事業	27,846	20,543	31,000
その他事業	13,227	13,628	21,000
合計	254,123	260,060	356,000

売上高

(単位：百万円)

	H23/12	H24/12	H25/3 予想
制御事業	192,911	206,482	294,000
計測機器事業	26,016	20,476	30,000
その他事業	14,497	15,016	23,000
合計	233,424	241,974	347,000

営業利益

(単位：百万円)

	H23/12	H24/12	H25/3 予想
制御事業	11,173	10,624	20,500
計測機器事業	△1,420	△400	△1,000
その他事業	△403	△102	500
合計	9,350	10,121	20,000